

第二次霧島市総合計画(後期基本計画)施策評価シート

令和5年度

政策	2. 暮らし(みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり)	SDGs																		
施策	4. 市民生活の安全性の向上																			

施策で目指す姿

- 災害に備えた危機管理と防災力の充実、強化を図るとともに、市民との連携による総合的な防災対策に取り組みます。
- 火災予防啓発活動を通じて、火災発生を未然に防ぐとともに、救急隊員と応急手当を習得した市民との連携による救命率の高い救急・救助活動の推進に取り組みます。
- 市民・警察・事業者等と一体となり、交通事故や犯罪が起きにくいまちを目指します。
- 消費者被害の未然防止と被害拡大の防止に努めます。

基本事業における成果・課題・改善策

1. 防災基盤の整備と災害復旧対策の推進		決算額(一般財源)	2,070,032千円 (2,070,032千円)
令和5年度の事業成果	令和5年度の事業課題(&変化した現状・課題)	令和6年度以降の改善策	
<ul style="list-style-type: none"> ● 河川の寄洲除去や草木の伐採等及び排水路の浚渫を実施し、水害の未然防止に努めた。 ● 急傾斜地崩壊対策を実施し、住民の生命及び財産を守ることに努めた。 ● 防災出前講座の実施や防災訓練の支援等を通じ、地域の防災力の向上に取り組んだ。 ● 消防団の行事開催時や商業施設等における団員勧誘の啓発活動、市ホームページへの団員募集の掲載等を行い、消防団員の確保に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本市の地域特性を踏まえた、継続的な水害・急傾斜地・治山・火山等に対する災害対策。 ● 令和6年能登半島地震以降、防災出前講座の開催依頼が増加しつあり、特に地震への備えについての意識が高まりつつある。 ● 消防団員の減少や高齢化等により、中山間の一部の地域においては消防団員を確保することが困難な状況である。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 引き続き、水害・急傾斜地・治山・火山等に対する災害の未然防止に努める。 ● 市による「地域防災推進員」の養成を行い、自主防災組織の育成強化を図るとともに、地区防災計画の策定支援を行う。 ● 学生・企業等への消防団に対する理解促進及び女性消防隊による加入促進とともに、継続してイベントや市ホームページによる啓発活動を行い消防団員の確保を図る。 	
2. 火災の予防と救急・救助体制の充実		決算額(一般財源)	460,427千円 (460,427千円)
令和5年度の事業成果	令和5年度の事業課題(&変化した現状・課題)	令和6年度以降の改善策	
<ul style="list-style-type: none"> ● 消防団や関係団体と連携し、消防フェスタ等の各種行事や講習、また市広報誌を通じて、住宅用火災警報器の設置及び維持管理など火災予防啓発に努めた。 ● 消防職員や消防団を対象とした教育訓練を実施し、知識及び技術の向上に繋がった。 ● 消防職員や消防団の装備や施設等の整備を行い、消防体制の充実強化を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、普通救命講習等の受講者が増加した。 ● ライフスタイルの変化に伴い、火災発生の原因や救急・救助要請内容が多様化しつつある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消防団や関係団体と連携し、火災発生を未然防止に向けて、火災予防啓発活動に努める。 ● 誰もが救急隊到着前に応急手当ができるよう、救急講習等の受講を促進する。 ● 消防職員や団員の人材育成を図るとともに、計画的に装備や施設等の整備を行い、消防体制の充実強化を図る。 	
3. 交通安全・防犯対策の推進		決算額(一般財源)	82,394千円 (82,394千円)
令和5年度の事業成果	令和5年度の事業課題(&変化した現状・課題)	令和6年度以降の改善策	
<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者で運転免許証を自主返納した希望者に対し、「自主返納メリット制度」の案内を行い、返納後の交通手段の支援を行った。また、65歳に到達する高齢者に、夜光反射材を配布し夜間歩行時の事故防止に努めた。 ● 地域からの要望があった道路反射鏡等については、現地確認を実施し、必要箇所を設置した。 ● 希望する防犯パトロール隊への用品支給や防犯灯のLED化への支援を行うとともに、学校からの要望があった箇所へ安全灯の設置を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路反射鏡の設置まで時間を要するとともに、要望に対する設置率が上がらない状況である。 ● 刑法犯認知件数は、これまで横ばいで推移していたものの、令和5年は増加に転じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市・警察、市民、各種団体が連携して、交通ルールの遵守とマナーの徹底を図る。 ● 道路反射鏡の整備について事務改善を行い、迅速に要望に対し設置することし、交通事故防止対策に努める。 ● 防犯パトロール隊への用品支給等により組織の活性化を図るとともに、警察・市防犯協会等と連携し市民の防犯に対する意識高揚を図り犯罪が起きにくい環境整備に努める。 	
4. 健全な消費生活の推進		決算額(一般財源)	9,278千円 (9,278千円)
令和5年度の事業成果	令和5年度の事業課題(&変化した現状・課題)	令和6年度以降の改善策	
<ul style="list-style-type: none"> ● 相談体制強化のため、適正な相談員の配置や研修への派遣により相談員のスキルアップが図られ、体制強化に繋がった。 ● 出前講座や広報誌掲載、FMきりしまでの放送など、あらゆる媒体を活用した啓発活動の実施や防災無線を活用した頻発する相談事例の迅速な注意喚起により、消費者トラブルの未然防止が図られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 複雑・多様化する消費者問題への適切な対応を行うため、適正な相談員の配置や相談員のスキルアップに取り組む必要がある。 ● トラブルの未然防止のため、相談しやすい体制整備や消費生活センターの更なる周知やあらゆる媒体を活用した啓発活動に取り組む必要がある。 ● 高齢者や障がい者を消費者トラブルから守るため、地方公共団体や地域の関係者が連携して見守り活動を行う「地域見守りネットワーク」構築の実現。 	<p>相談件数の増加や法令の改正、複雑多様化する消費者問題への対応に加え、幅広い世代を対象に効果的な出前講座を行えるよう、相談員及び担当職員の研修参加など、相談体制の維持及び相談員の能力向上を図る。また、トラブルの未然防止ができるよう消費者教育やセンターの周知について一層の強化を図る。</p>	

施策の進捗状況

KPI (重要業績評価指数)	測定方法	実績値	進捗率	実績値の検証
		目標値	方向性	
34. 「きりしま防災・行政ナビ」のダウンロード件数(累計)	「きりしま防災・行政ナビ」のダウンロード件数の累計(N-1)	10,515件	73.50%	市ホームページや広報誌等による周知に加え、防災出前講座で多くの参加者に登録を呼びかけたことが奏功した。
		11,840件	↑	
35. 救急講習等を受講した市民の割合	救急講習等の受講者数/15歳以上の人口(N-1)	3.2%	17.14%	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、救急講習等が通常の開催になり、増加したものと考えられる。
		9.0%	↑	
36. 交通事故発生件数(人身・暦年)	鹿児島県警察本部「交通統計」(N-1)	303件	*****	霧島警察署等の関係機関と連携し、効果的な交通安全教育や交通広報及び交通安全施設の整備等に取り組み、目標を達成することができた。
		412件	↓	
37. 刑法犯罪認知件数(暦年)	鹿児島県警察本部「鹿児島の犯罪」「市町村別の犯罪発生実態」(N-1)	374件	△26.32%	コロナ禍を経て人の流れが回復したことが刑法犯の認知件数増加の一因と考えられる。
		350件	↓	
38. 市消費生活センターの認知度	市民意識調査	-%	-	未把握
		52%	↑	

施策としての改善方針
<p>●高齢化の進展やライフスタイルの変化により、市民の防災、防火・救急救助に対する意識が多様化・複雑化する中、ハザードマップをはじめとした災害情報等を掲載した「きりしま防災・行政ナビ」の周知や実践的な救急講習等を実施し、市民の防災力の向上や市民と連携した救急・救助活動を推進する。なお、引き続き、市は地域特性を踏まえた各種防災対策を講じるとともに、消防団の人材確保及び育成を含めた消防体制の充実強化を図る。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症の5類移行後、刑法犯認知件数が増加しており、防犯パトロール隊の組織の活性化を推進するとともに、関係団体と連携し、犯罪が起きにくい環境整備に努める。</p> <p>●複雑多様化する消費者問題に対応するため、相談員及び担当職員の研修参加など、相談体制の向上を図るとともに、出前講座の開催や広報誌などの媒体を活用し、引き続き消費者教育や消費生活センターの周知を図る。</p>

施策幹事課	関係課
市長公室安心安全課	総務部総務課 / 市民環境部スポーツ・文化振興課 / 保健福祉部保健福祉政策課 / 保健福祉部子育て支援課 / 農林水産部農政畜産課 / 農林水産部林務水産課 / 農林水産部耕地課 / 商工観光部商工振興課 / 商工観光部商工観光施設課 / 建設部建設施設管理課 / 建設部土木課 / 建設部建築住宅課 / 消防局 / 教育部教育総務課 / 教育部社会教育課 / 教育部国分中央高等学校